

特定建築物排出量削減計画書

(宛先) 京都府知事	24年 10月 31日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 奈良県奈良市三松二丁目10番地3号	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 西谷 輝

工 事 の 種 別		<input checked="" type="checkbox"/> 新築		<input type="checkbox"/> 増築		
工事着工予定年月日		平成 25 年 1月 10日				
工事完了予定年月日		平成 26 年 2月 15日				
特定建築物 の概要	名 称	(仮称) 宇治市小倉町共同住宅新築工事				
	所 在 地	京都府宇治市小倉町西山5番の一部、5番15、5番17、5番19、 5番20の一部、5番21の一部、5番22				
	構 造	鉄筋コンクリート造	階	数	地上 6 階 地下 階	
	敷地面積	1,847.85 平方メートル	高	さ	17.01 メートル	
	建築面積	785.84 平方メートル	床面積の合計 (増築部分の床面積)	3,910.89 平方メートル (平方メートル)		
	用途別の床面積	住 宅	3,910.89 平方メートル			
		ホ テ ル 等				
		病 院 等				
		物品販売業を営む店舗 等				
		事 務 所 等				
学 校 等						
飲 食 店 等						
集 会 所 等						
工 場 等						
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に 関する評価結果		サステナビリティ B+ BEE=1.0				

府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量	①第11条の2第1号ア該当木材等 ②第11条の2第1号イ該当木材等 ③第11条の2第2号該当木材等 ④第11条の2第3号該当木材等 府内産木材等の使用量の合計量 (①+②+③+④)	5.34 立方メートル 立方メートル 立方メートル 立方メートル 立方メートル
	使用する用途	居室の間仕切り下地材	
	府内産木材等の使用量の合計量 (①+②+③+④)		5.34 立方メートル
	府内産木材等の使用基準量		5.141 立方メートル
	当該建築物における木材の使用量の合計量		立方メートル
	木材が使用可能な居室の合計面積		平方メートル
再生可能エネルギーを利用するための設備の導入	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量	
	①太陽光		31,805 メガジュール
	②風力		メガジュール
	③水力		メガジュール
	④地熱		メガジュール
	⑤太陽熱		メガジュール
	⑥バイオマス		メガジュール
	⑦その他 ()		メガジュール
再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦)		31,805 メガジュール	
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置		概	要
<input checked="" type="checkbox"/> 外壁、屋根又は床の断熱	外壁：硬質ポリイソシヌレートフォーム t15 屋根：押出法ポリスチレンフォーム保温板3種 b t35		
<input checked="" type="checkbox"/> 窓の断熱又は日射の遮蔽	バルコニー、庇を設置、カーテンにより日射を遮蔽		
<input type="checkbox"/> エネルギー消費効率の高い設備の導入			
<input type="checkbox"/> 環境への負荷が少ない材料の利用			
<input type="checkbox"/> 節水型設備の設置			
<input type="checkbox"/> 雨水、雑排水等の利用			
<input type="checkbox"/> 耐用年数が長い材料及び設備の利用			
<input type="checkbox"/> 建築物の維持管理の容易性に対する配慮			
<input checked="" type="checkbox"/> 緑化の実施	緑化計画書の通り 地上部157.67㎡		
<input type="checkbox"/> その他			

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。

(1) 再生可能エネルギーを利用するために導入しようとする設備の内容

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容

3 「府内産木材等の使用基準量」には、第22条第3項の規定により産出した数値を記入の上、その産出の根拠となる資料を添付してください。